



「上下水道の広場 Mini」～編集・発行

秋田市上下水道局 総務課

☎ 823-8434 FAX. 824-7414

E-mail: ro-wtmn@city.akita.akita.jp

水道の凍結に注意しましょう



気温がマイナス4度以下になったときや、一日中氷点下の真冬日が続いたときは、水道管が凍結したり破裂しやすくなります。また、風当たりの強い場所は、マイナス1度～2度でも凍結することがあります。凍結すると、水が出なくなるのはもちろん、完全に凍ってしまったら簡単に解凍できないため、思わぬ出費になりかねません。

本格的な冬が来る前に、じゃ口や水抜き栓の点検を行うなど、寒い冬にそなえましょう。

1 露出している水道管は要注意!水道管に保温材を巻きましょう。

布きれや発泡スチロールなどで覆い、濡れないようにその上からビニールテープを巻きましょう。



2 メーターボックスに保温材を入れましょう。

ご家庭にある発泡スチロールなどを細かく砕いて濡れないようビニール袋に入れ、メーターを覆うように詰めます。



3 水抜き栓(凍り止め)をしっかりと閉めましょう。

水を出した状態で水抜き栓のハンドルを完全に閉めてください。ハンドルの中途半端な操作は漏水の原因になり、水道料金も高くなってしまいます。ハンドルの開け閉めは最後まできちんと行いましょう。水抜き栓にも種類があります。チェックしてみましょう!



電動式



※その他、レバー式や床上で操作するものもあります

4 温水器や、湯沸かし器、ボイラーの水抜きも忘れずに行いましょう。(各設備の取扱説明書をご覧ください)

水道の冬じたく4つのポイント

1 水道管にタオルなどを巻き付けて、
熱めのお湯(約70～80度)をゆっくりかけます。

2 部屋全体を暖かくし、ヘアードライヤーの
熱風を当てます。

※ドライヤーなどのスイッチを入れたままにして、
その場を離れないでください。火災のおそれがあります。



…それでも、水が出ない!

『秋田市指定給水装置工事事業者』へ依頼してください。

解凍作業は有料です。工事費については、工事事業者へお問い合わせください。なお、アパートなどにお住まいのかたは、管理会社や大家さんに連絡のうえ依頼してください。



貸家やアパートなどを管理している方へ
貸家やアパートの空室で、凍結による水道管などの破裂が増加していますので、ご注意ください。水抜き栓を点検して栓を閉めて、凍結を予防しましょう。

引越しの時は、水抜きを忘れずに
寒さが厳しくなるこれからは、凍結による水道管などの破裂がおきやすくなります。引越しの時は水抜き栓の操作方法を確認し、栓を閉めてください。

水道メーターボックスの位置の確認を
ボックスの上に雪があると、検針が困難になります。降雪前にボックスの位置を確認し、上に雪を寄せないようご協力ください。



凍結に関するご相談は、上下水道局お客様センターへ

☎823-8431